

令和6年度 木の実幼稚園 自己評価結果公表シート

学校法人 今川学園 理事長
木の実幼稚園 園長 今川公平

○本園の教育目標

- 生活指導上の基本目標
 - あいさつが出来る ・感謝の気持ちが持てる ・けじめがつけられる ・自分のことは自分で出来る
 - 友達のことを思いやる事が出来る
- 表現活動を通して、豊かな「感性」と「心」を育てる。
 - 造形、音楽、言葉による表現活動を通して、感じたことを素直に表現し、喜ぶ心を育てる。
- 自分で考え、行動できる子どもを育てる。
 - いろいろな事柄、事象に興味を持ち、「何故」「どうして」「どうなるだろう」と考えられる力を育てる。
- 友達と積極的に遊び、いろいろな遊びが工夫できる子に育てる。
- いろいろな遊びを通して、健康な心身を育てる。

A、令和6年度に取り組んだ事業の評価項目

項目	内容
1	地域開放型子育て支援 新事業の立ち上げ
2	絵本とおもちゃのライブラリー整備・管理ソフト導入
3	木の実幼稚園の独自のプロジェクト・アプローチ型保育の実践を書籍として纏め、発刊する

B, 評価項目の設定理由

項目	内容
1	令和 5 年 10 月末に竣工した新ホール「みなるホール」は、一階部分を子育て支援専用空間として設計した。西側半分を預かり保育や未就園児クラスとして使用し、東側半分は絵本とおもちゃのライブラリー機能に加え、親子で使う事を念頭に、授乳室や大人用トイレ、カフェコーナー等を設置した。この東側の空間を有効利用する新事業として、「おやこ教室」の実施計画を作成することが必要である。
2	絵本とおもちゃライブラリーの有効活用の為の新しいシステムを作る事が必要である。
3	令和 4 年度から計画していた実践本の発刊に向けて、最終の編集作業を年度内に終える必要がある。

C、評価項目ごとの具体的目標と取り組み

項目	内容
1	担任外のベテラン教員を3名担当者とし、1歳から2歳までの未就園児の親子を対象に様々な活動を企画し、実施した。会は「コノミナ」(『木の実』にみんな『な』集まろうの意味)と命名し、令和6年5月より開始し、令和7年3月まで月平均2回から3回、合計26回行った。 絵本とおもちゃのライブラリーとしての「みなる文庫」、隣室の保育室は2歳児 ナースリークラスの機能を持たせるが、両方のスペース+2階「みなるホール」+新しく整備された園庭+既存のアトリエ棟などをフルに活用して、音楽、アート、体育、食など、親子が様々な活動を通して交流と情報交換を深める場を、外部講師、給食担当者も交えて、豊富なプログラムで提供した。 この「コノミナ」の活動を通し、1,2歳児からの子どもを中心に、保護者同士のみならず、担当教職員との交流が深まり、長い期間子どもを見守る体制が整っていく事が期待される。
2	上記の「コノミナ」事業への活用のみならず、在園児・教職員対象に、絵本と玩具のバーコードによる登録と管理作業を一年かけて終えた。 絵本の蔵書が約2000冊、玩具が約200種類を数えるほどになり、保育室への貸し出し、教職員の研修に活用する為には、貸し借りの管理をバーコードによって行える一般の図書館用の管理ソフトが必要となった。令和5年度から管理ソフトを導入し、教職員担当者の手作業によってすべての絵本・図鑑・紙芝居・教育関係図書に加え、玩具・パペット・視聴覚教材機器等のバーコード登録を令和6年度中に終えた。 これにより、教職員相互で絵本・玩具の貸し借りがパソコンとスマホによってすべて可視化出来るようになり、日々の保育の円滑な実施が可能となった。 近い将来は、保護者対象に絵本と教育図書の貸し借りが実施できる様、体制を整える計画である。
3	京都教育大学准教授 佐川早季子先生の発案と、滋賀大学准教授 山本一成先生の協力により、木の実幼稚園での20年に渡るプロジェクト型保育の取り組みの成果を、3,4,5歳児のクラス担任教諭6人の実践を軸に、その理論と教育課程の実際について、9月までにすべての原稿を纏めた。(株)Gakken編集部の協力も得て、11月には一般書店向けに販売を開始した。 この発刊を通して、実践の理論的な柱が明確になり、今後の教職員の新しい取り組みのベースが確立されて、より質の高い保育の展開が可能になると思われる。また、保護者には、より木の実の保育の内容が手に取るようにわかるようになり、一層の理解が進むことが期待できる。加えて、教育・保育関係者には、プロジェクト型保育導入のガイドブックとして活用されることが期待される。 ・著書名「計画通りにいかない!ジグザグ保育がつくる子ども主体の学び」 ～対話で進むプロジェクト型保育による3,4,5歳児の深い学び～ ・著者 今川公平、京都教育大学 佐川早季子、滋賀大学 山本一成、実践～木の実幼稚園教員 ・初版 5000部出版